


白山登拝行程表 (21.7.18~21.7.20)

(参加者) 麴谷・飯田・小池・楠原・東田・向井・植倉

佐藤<大宰府 RC>・浦田<大宰府 RC> 以上 9 名

21年7月18日	時間	21年7月19日	時間	21年7月20日	時間
新大宮駅前発	3:00	起床	4:30	起床	6:30
			<朝食>	(朝食)	
マイクロバス		白山奥宮拝礼	6:00	片山津温泉発	9:00
		白山奥宮発	6:45	マイクロバス	
別当出合着	8:30				
別当出合発	8:40	白山山頂御前峰着	7:30	敦賀魚市場着	11:00
別当出合休憩舎	9:00			<昼食>	
		白山奥宮着	8:00	敦賀魚市場発	12:15
中飯場通過	10:00	白山室堂発	8:20	マイクロバス	
別当観通過		黒ボコ岩通過			
		甚之助小屋通過	9:40		
甚之助小屋着	12:00	中飯場通過	11:15		
	<昼食>	別当分岐通過			
甚之助小屋発	12:15				
		別当出合着	12:00	大久保経由	
南竜分岐通過	12:30	別当出合発	12:10	マイクロバス	
		マイクロバス		新大宮駅前着	15:30
黒ボコ岩通過	13:20	御前荘(入浴)	14:00		
白山室堂着	14:00	白山比咩神社着	14:45		
白山神社奥宮着	14:30	(正式参拝)	16:15		
		<小松空港経由>			
		加賀観光ホテル着	17:30		
(宿泊)		(宿泊)			
白山神社奥宮		加賀観光ホテル			

第133回奈良大宮 RC 山歩き同好会報告

NOMC(呑も会)

白山(2702m)登山報告



今回は年1回の遠征登山 今年石川県の白山だ。麴谷会長が早くから、太宰府の元太宰府天満宮の学芸員で、現在太宰府市の文化財指導員としてご活躍の小西さんと親交があり、小西さんのお世話で、白山奥宮の参籠殿で宿泊させていただくこととなった。そして太宰府 RC から佐藤さん、浦田さんの2名が参加され、記念すべき日本三大霊峰の白山登山となった。

7月18日 曇小雨

早朝 AM3:00 全員新大宮駅に集合、専用バスにて出発。今回は太宰府 RC の佐藤さん、浦田さんが参加して下さった。日本三大霊峰は富士山、立山三山、白山である。白山とはどんな山か、全国に白山神社と云う社があっちこちに見られる。思いは白山へ 早朝のこととて全員夜明け迄

寝ることに…… しかし話もいろいろ 大久保で麴谷会長が乗車 名神～北陸道をひたすら走る。夜間運行のこととて運転手さん2名の安全運転だ。時々雨がたたく……みんなの話 奥さんからメールあり、集合場所迄送るつもりだったのに黙って出て行って、小池先生(夫婦の愛情ですか のろけですか)体調を整えるため、

昨日の医師会の会議を欠席しました飯田先生(さすが山登りの基本を順守されています)僕は送ってもらいました。ありがとうございましたと云いました。植倉さん(ありがとうと言ったかどうか)しかし植倉さん幸せですね)南条サービスエリア AM6:00

朝食を取ることにした。全員自由に食事を選ぶことに しかし何故かおふくろ定食 出発して間もない時間にもう奥さんの味が恋しくなったのだろうか、なんだかうれしくなった。国道8号線経由一般道に入る。別当登山口に到着 AM8:00 1260m 雨が……全員雨具を装備、スパットも付け万全の状態 麴谷会長のくれぐれも気を付けて怪我のない様に 霊峰白山に汚名



を残すことのない様に頑張って行きましょう 訓辞あり 皆元気で室堂そして白山奥宮に向け出発 いきなり上り道バスの停留所が上下にあり、下の停留所から山道を歩いて、上の停留所に着くとおどろきだ” 大型バスが3台 100人位の登山者が集まって準備中で、それぞれのパーティー毎に出発が始まった 70%が中高年の女性 親子連れもいる小さい子供は幼稚園位か 雨など物ともせず皆 張り切っている。白山登山は憧れであり超人気なのだ。大きな鳥居があり これより白山の霊地なのだ。すぐに大きな長い吊り橋があり、揺られながら渡る。川面は荒水だ。水音高く流れて行く 山は霞んでぼんやり 道は石道 石段あり 岩がごろごろあり 雨は降ってくる 石ですべる 道は沢になってくる。近くでゴォーと滝の音だろうか。



◆ 白山に 霊雨降りし 登山道 山は霞みて 道は沢なり

登りが1km 1時間は要する。汗と雨とで身体がびっしり、平端道はなくずーと上りだ。道はすれ違うのが大変 上る人下る人お互いに途中で道を空ける。今日は 御苦労さまです。お互いに交わす言葉で元気付けられる。我等のパーティの間に登山する人が入ったりして、だんだん離れる様になってしまった。私は前に我パーティの先行隊が居ると信じ急いだ。しかしいくら行っても追いつかず、甚兵衛小屋で皆を探すがない。そして人が一杯で食事出来ず、しかたなく後方隊が来る迄、良く見える所に登って、食事をして待っていたら、先行隊のはずの向井リーダーが登って来られた。エーどうなっているの？



向井リーダーはすぐに「本日12時25分東田隊員を拿捕しました」と本部へ連絡。自分はいつの間にか、先行隊も追い越してしまつていたので気がついた。1人で先行するなんて、とんでもないことと深く反省、下ばかり、足元ばかり見て歩いていたのだと思う。申し訳ありませんでした。全員に深謝。いよいよ室堂に向け出発 全員疲れはあるが、元気だ。最高齢の太宰府の佐藤さん頑張っている大丈夫だ。浦田さんは毎日歩いておられるからまったく問題なし、みんな白山奥宮を目指す 前が霧で遠くは見えない 風は強い・

◆ 室堂に 向かう山道 風強し 霧も流れる 岩もごろごろ

やつと平な所へ出た。弥陀平だ これより 白山神社領域の立て札あり 木の角材で作った平な道が曲がりくねり、延々と続く道の両側に、高山植物の花が咲き、笹が生い茂っている。雨に濡れてきれいだ。霧で前がぼんやり なんだか別天地に来た感じだ。

◆ 弥陀平 一筋の道 霧流れ 花と笹とに 囲まれ歩む

最後の岩道を上がると室堂が、霧の向こうにぼんやりと見えた。やつと来た。2450mだ。中へ入ると暖かい 気温は11℃だった。少し休憩の後 奥の宮に向け出発 約40分程だ 風も雨も強い 皆雨具を付け、リュックを背負いいざ出発!! “皆さん奥の宮には1分で着きます” エー何で……室堂を横切ると広場の向かいに鳥居があり、一礼してくぐると、すぐ目の前に白山神社祈祷殿があつた。40分先は山頂

で御前峰に白山奥宮があり、3角点があるそうだ。

祈祷殿に入り二礼二拝一礼の作法で本殿に参拝した後、参籠殿で着替え、雨で濡れた衣類 雨具等はストーブで巫女様が二人で親切に乾燥出来る様にして下さった。有り難うございます。心から感謝 少し落ち着いた所で、村山権宮司様の白山と白山信仰についての説明を拝聴した。実に歴史のある白山を解りやすくお話を戴いた。村山権宮司様も大和三輪神社におられたとの事、太宰府の小西様とも親交があり、霊峰白山が我らを招かれた縁の深い登山となりました。そして村山権宮司様から、清酒 萬歳楽とアサヒ缶ビール ウイスキー



響の差し入れを受け、本当に至れり尽くせりで恐縮の極みでした。風と雨が戸をたたく程強く防寒着を着て食事(室堂で5時40分~6時00)でした。参籠で全員 頭を並べて床を敷き就寝 PM7:00 私は書き物をしていたので PM8:00 でした。19日朝 AM3:00 に太鼓が打たれると、山頂で参拝し、祈祷式があるとの事。全員明日の晴天を信じ寝息立てる、高い人 低い人も……

19日 雨 風強し

早朝 太鼓は鳴らず、今日は山頂でのお払い式はなし、しかし3時を合図に全員起き出した。昨日は PM7:00 ~AM3:00 迄8時間も寝たのだから……山頂を目指すか、どうするか雨も風も強い、山頂への思いは大きい、リュックを置いて行くことにした。AM5:30 より食事 AM6:00 より本殿にて御礼拝を参拝し、我等参拝者全員一人ずつ名前を読み上げ、代表の玉串奉典と身が引き締まると同時に、心が洗われる感動を受けました。村山権宮司様の五感を磨くお話を胸に秘め、山頂を目指し登山を開始 AM6:30 横まぐりの強風(風速 20 km以上)と雨と霧 ようやく山頂に到着 風で阻まれそうになりながら、三角点にタッチ 感動の瞬間だ!! 2703m

◆白山に 雨もふりそそぎ 風強し 雲の宮入り 深々ひびく

カメラも霧がかすんで撮れているかどうか……全員で白山奥宮に参拝 向井リーダーの下 般若心経を唱え参拝し、祈祷殿迄戻り村山権宮司様にお礼を申し上げ AM8:20 下山開始 今日沢山の人々が白山頂上を目指して、上がってこられるのに出会う。九州の方 広島の方、静岡の方 お早うございます。今日は、声を掛け合って励ます。12:20 無事下山完了 太宰府の佐藤さん 少し膝を痛められたが大事なし よかった よかった。全員途中で温泉に入り、着替えをして生き返った心地になった。約1時間で白山本宮比咩神社へ到着 雨の中 安達様が傘を持参でバス迄迎えて頂いた。全国3000社ある白山神社の本堂で樹齢1000年以上の大きな木々が、本堂を囲み、すばらしい拝殿で参拝することが出来ました。安達様のお話もすばらしく、宝物殿迄拝観し、思い出多い白山登山となりました。

◆ 白山に 雅の神楽 舞い降りて 鈴の音静か 心に滲みる

片山津温泉に向かう途中 小松空港で佐藤さん浦田さんと再会を期してお別れ、加賀国際観光ホテルに到着 すばらしい温泉と心尽しの料理 ななちゃんの明るい笑顔 呑も会も全員満足 よかった よかった。

20日 朝 9:00 出発一路帰路に向かう 途中 敦賀で日本海の海鮮市場に立ち寄り おみやげと海鮮寿司で昼宴会 呑も会の面目躍如 帰る迄しっかりお話とお酒は続きました。

全員無事新大宮着 PM4:00 お疲れ様でした。

21年月7月21日 東田 幹章 記